



子どもの**非行**と親の**接し方**

わが子が非行に走った時、あなたはどうしますか…



指導

帝京大学心理学科
元家庭裁判所調査官

白倉 憲二 教授

駒沢女子大学人間関係学科
元家庭裁判所調査官

平松千枝子 教授

上映時間 23分 [C#2958]

ビデオ版 69,300円 (本体 66,000円)



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<http://www.toei.co.jp/edu/>

企画意図

少年犯罪で最も多い万引きや自転車窃盗等の初発型の非行は規範意識の希薄さと言われますが、大人側や家庭にも問題があると言われています。

このドラマは親が子どものことに無関心、無責任な接し方の例と、期待していたが子どもがそれに応えられないと見るや見捨てようとする親の例を取り挙げました。二つのエピソードを元に、親は子どもの規範意識を育てることの大切さや親子の対話の大切さ、そして子どもの非行、再犯を防ぐためにはどう接したらよいか考え、望ましい親の接し方を示唆します。

内容

叱ってよ！－規範意識を育てる－

ある日、友和(14歳)は見知らぬ自転車に乗って帰宅する。母親は尋ねるが、「駐輪場で拾った」という友和の言葉を父親も信用するだけだった。しかし、翌日母親が自転車を駐輪場に戻しに行くと、友和が勝手に自転車に乗って帰ったことが分かった。それでも両親は「駄目だぞ」と軽く言うだけ。「もっと叱られると思ったのに」と友和は思った。

後日、友和は友達と本屋で万引きしたところを見つかってしまう。警察から電話を受けた両親は驚いた。それでも「友達がやろうっていうから」という言い訳に「しょうがないわね。もうしちやだめよ」というくらいで済ませてしまう。父親は、万引きした店の謝罪を母親に押し付け、自分は仕事だと逃げてしまう。

しばらくすると万引きの件で家庭裁判所から呼び出しがかかる。「内申書に影響するんじゃない…」「会社に知れたら昇進に影響するかも」「ご近所に知れたら恥ずかしい」などと話し合う両親。友和は複雑な思いでその会話を聞いていた。

そして、家庭裁判所へ行くと、調査官が両親の態度に問題があると指摘した。このエピソードから次の3点について考えていく。

- ①聴く …子どもの気持ちを汲みとる
- ②叱る …子どもが犯した行為の社会的な意味を伝える
- ③詫げる …他人に迷惑をかけたなら親も一緒に謝る

見捨てないで－非行は親へのSOS－

直美(15歳)は、両親、妹、祖母の5人家族。最近、直美は成績が上がらないことを悩んでいたが、家族は気づいていない。親は直美が進学学校に入ることを希望していた。直美は期待される重圧から、友人とカラオケボックスで遊ぶのだった。

その後、三者面談で直美の成績が悪いことが分ると、母親は落胆。直美を責め続けるのだった。さらに、妹に「勉強しなさい。お姉ちゃんみたいになっちゃうよ」と言う始末だった。

見捨てられたと思った直美は、勉強と嘘をつき友達と夜遊びに繰り出した。ゲームセンター、漫画喫茶…、そして、…ついには補導される。

警察に迎えに行った両親。「会社に知れたら父さんは首だ」「もううちの子じゃない」などと、直美を責めた。怒った父親は直美を平手打ちにする。

傷ついた直美は家を飛び出す。啞然とする両親に祖母は言った。「今、手を差し伸べなかったら、本当に駄目になるよ。見捨てちゃだめだよ」と。両親は直美の後を追ったのだった。

この話から、子どもの心の揺らぎをテーマに次のポイントを考えていく。

- ①見捨てられたら不安
- ②子どもの小さな変化に気づく
- ③家族とのコミュニケーションを大切に

企画・制作・・・東映株式会社 教育映像部

プロデューサー・・・鎌田 幸人 監督・脚本・・・吉田 和義
撮 影・・・松丸 武彦

2006年作品

S.

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631
関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026
広島出張所 広島市中区八丁堀16-10 〒730-0013 ☎082-511-2066
高松出張所 高松市本町11-7 〒760-0032 ☎087-851-3766
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101